

あきる野市教育委員会第2回臨時会会議録

- 1 開催日 平成30年2月9日（金）
- 2 開催時刻 午後1時00分
- 3 終了時刻 午後2時23分
- 4 場所 あきる野市役所 4階 401会議室
- 5 日程
日程第1 議案第4号 平成29年度あきる野市教育委員会所管
予算（第10号補正）について
日程第2 議案第5号 平成30年度あきる野市教育委員会所管
予算について
- 6 出席委員
教 育 長 私 市 豊
教育長職務代理者 田野倉 美 保
委 員 丹 治 充
委 員 小 西 フミ子
委 員 坂 谷 充 孝
- 7 欠席委員 なし
- 8 事務局出席者
教 育 部 長 小 林 賢 司
指 導 担 当 部 長 鈴 木 裕 行
生涯学習担当部長 佐 藤 幸 広
教 育 総 務 課 長 宮 田 健一郎
教育施設担当課長 岩 崎 徹
学 校 給 食 課 長 宮 崎 勝 央
生涯学習推進課長 松 島 満
スポーツ推進課長 吉 岡 賢
図 書 館 長 山 根 悟
- 9 事務局欠席者
指 導 担 当 課 長 間 嶋 健
指 導 主 事 雑 賀 亜 希

指 導 主 事

若 泉 寿 人

開会宣言 午後 1 時 0 0 分

教育長（私市 豊君）

こんにちは。立春を過ぎましたけども、本当にまだまだ寒い日が続いております。また、インフルエンザも学校ではいまだに猛威を振るっております。皆様におかれましてはいかがでしょうか。きょうは第 2 回の臨時会でございます。お集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、ただいまからあきる野市教育委員会第 2 回臨時会を開催いたします。

本日は、教育委員全員が出席しており、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に規定する定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

なお、事務局は指導室の学校訪問のために間嶋統括、雑賀及び若泉指導主事が欠席しております。

それでは、議事日程に従って会議を進めます。

まず、議事録署名委員の指名については、坂谷委員と丹治委員を指名します。

それでは、議事に入ります。

日程第 1 議案第 4 号平成 29 年度あきる野市教育委員会所管予算（第 10 号補正）について上程をします。

それでは、説明を教育部長にお願いします。

教育部長。

教育部長（小林賢司君）

それでは、議案第 4 号平成 29 年度あきる野市教育委員会所管予算（第 10 号補正）について説明をさせていただきます。

提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により、平成 29 年度あきる野市教育委員会所管予算（第 10 号補正）について、委員会の意見を求めるものでございます。

学校教育関係は私から、生涯学習関係につきましては佐藤部長から説明をいたします。

それでは、1 枚めくっていただきまして、歳出の補正でございます。10 教育費、01 教育総務費、02 事務局費の 43 万 2,000 円の増額につきましては、教育総務課における教育委員会事務局学務一般経費の増額補正を行うものでございます。本件は、本市に住民票を有しない児童の区域外就学を承諾した事案に対し平成 28 年 5 月に原告が東京地方裁判所に提起した処分取り消し請求事件について、平成 29 年 10 月に原告の訴えを却下する判決がなされました。その後、原告がこの判決を不服とし、控訴する構えを見せておりましたが、平成 30 年 1 月に取り下げがされまして、本件は結審をしております。今回の補正につきましては、本事案を委任した代理人である弁護士への委託料でございます。

次に、02 小学校費、01 学校管理費の 110 万円の増額につきましては、教育総務課における小学校維持管理経費及び小学校維持管理一括経費（施設管理）の補正でありまして、減額もありますが、トータルで増額となっております。

まず、小学校維持管理経費の光熱水費の 24 万 9,000 円の増額につきましては、夏のエアコン用 LP ガス料金の増額を行うものでございます。この増額につきましては、夏の

猛暑によりエアコンの使用が増加したこと、さらにＬＰガスの単価が上昇したことによるものでございます。

次に、小学校維持管理一括経費（施設管理）の機器等保守整備委託料１３９万９，０００円の減額につきましては、空調設備保守点検委託及び体育施設等保守点検委託の入札による契約差金が生じたため、減額をするものでございます。

次に、同じく小学校費の０４学校整備費の１，１９１万１，０００円の減額につきましては、教育総務課における小学校整備事業経費の減額補正を行うものでございます。この改良・改修工事の減額につきましては、前田小学校、増戸小学校、五日市小学校の非構造部材耐震化工事及び草花小の水飲栓直結給水化工事の入札による契約差金が生じたため、減額をするものでございます。

次に、０３中学校費、０１学校管理費の４７万４，０００円の増額につきましては、教育総務課における中学校維持管理経費及び中学校維持管理一括経費（施設管理）の補正でございます。減額もありますが、トータルで増額となっております。

まず、中学校維持管理経費の非常勤職員等社会保険料の１万３，０００円の増額につきましては、保険料の改定に伴い中学校に勤務する非常勤職員の社会保険料の増額補正を行うものでございます。

次に、同じく中学校維持管理経費の非常勤（臨時）職員賃金の３７万円の増額につきましては、東京都最低賃金の改定に伴い中学校に勤務する非常勤職員の賃金を改定したことによるものでございます。

次に、同じく中学校維持管理経費の光熱水費の９２万６，０００円の増額につきましては、小学校と同様に夏の猛暑によるエアコンの使用が増加したことと、さらにＬＰガスの単価が上昇したことによるものでございます。

次に、中学校維持管理一括経費（施設管理）の光熱水費の５０万円の増額につきましては、電気料金の値上げ及びプール授業においての給水量の増加によるものでございます。

同じく中学校維持管理一括経費（施設管理）の機器等保守整備委託料の１００万２，０００円の減額につきましては、これもやはり小学校と同様に空調設備保守点検委託及び体育施設等保守点検委託の入札による契約差金が生じたため、減額をするものでございます。

次に、０２教育振興費の３０万円の増額につきましては、教育総務課における中学校教育振興経費の増額を行うものでございます。この経費につきましては、大正琴の家元、岩佐扇靖氏からの指定寄附により東中学校の吹奏楽部が使用する備品購入のための増額でございます。

裏面をお願いします。１つ飛ばしまして、０６学校給食費、０２給食事業費の１９９万３，０００円の増額につきましては、学校給食課における学校給食事業経費（秋川）及び学校給食事業経費（五日市）の増額補正を行うものでございます。

まず、学校給食事業経費（秋川）の燃料費の１４９万５，０００円の増額につきましては、ボイラー用の重油の単価の値上がりに伴う増額を行うものでございます。

次に、学校給食事業経費（五日市）の燃料費の４９万８，０００円の増額につきましては、秋川と同様にボイラー用の重油の単価の値上がりに伴う増額を行うものでございます。

以上、学校教育関係の説明となります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長（私市 豊君）

生涯学習担当部長。

生涯学習担当部長（佐藤幸広君）

それでは、私からは生涯学習関係の補正予算についてご説明をさせていただきます。

生涯学習関係につきましては1件のみでございます。今ごらんいただいている補正予算資料の裏面の一番上をごらんいただければと思います。04社会教育費、07秋川キララホール運営費、減額補正219万7,000円につきましては、今年度、具体的には昨年8月に実施いたしました音響調整卓入れかえ、マイク関係機器の交換など、工事に伴う契約の差金でございます。

生涯学習関係の補正の予算につきましては以上でございます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長（私市 豊君）

説明が終わりました。

これから質疑に入ります。質問がありましたらお願いをいたします。いかがでしょうか。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

先ほど学校管理費の小学校維持管理経費、中学校維持管理経費のところで、光熱水費が増額している原因がLPG料金の単価が上がったということと、猛暑の影響で使用量が増加したという説明をいただきました。各学校でどういった場合にエアコンを使って良いという基準はどうなっているのか、各先生方の判断になっているのか、あるいは学校ごとに決まっているのか、あるいは教育委員会として目安で何度以上になったらエアコンを使いましょうという形に決まっているのかをお聞きしたいと思います。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

学校でのエアコン、夏場の活用につきましては、27度設定ということで教室環境を整えてくださいということで、冬場ではなくて、夏場のエアコンにつきましてはそういった形でお話をしております。ただ、授業の入れかえ等、教室の温度が急遽上がったところ、稼働が大きくなったりとか、そういった部分があるのかと思っております。目安としては、この27度設定ということで指導しているところでございますが、やはり今年は非常に暑くて、夏季のエアコンの使用量が非常に大きかったということで、今回補正をさせていただいたところでございます。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

快適な環境の中で子供たちに過ごしてもらいたいという思いでこういったエアコンを導入した経緯があるので、使用料が増えたことに関しては私はいいいことだと思います。ただ今年の冬も例年に比べてすごく寒いですね。暖房のほうがもっと費用がかかると思いま

す。この冬も料金が随分かかってくると思うのですが、その辺の見通しはどんな感じなの
でしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

冬季の今度暖房としてのエアコンの活用につきましても、こちらにつきましても昨年より今年度につきましては増加の傾向があります。ただし、空気の換気等も必要なものですから、小まめな換気と温度設定を学校には心がけていただきながら、節約はお願いはするのですが、無理はしないでくださいということで、教育環境をまずは第一優先にということで、その増加分も踏まえたところで今回補正予算を組んでいるところでございます。

教育長（私市 豊君）

ほかにございますか。

坂谷委員。

委員（坂谷充孝君）

学校教育費の給食事業費で、先ほど燃料費でボイラー用というお話があったのですけれど、このボイラーというのはどのように使っているか教えていただいてよろしいでしょうか。

教育長（私市 豊君）

学校給食課長。

学校給食課長（宮崎勝央君）

お答えいたします。

学校給食の調理におきましては、熱源がボイラーの蒸気によって行っております。ですから、調理をする釜とか蒸気用の釜、それからあと洗浄後の食器等の保管に殺菌庫というものを使っているのですが、そちらのほうの乾燥する熱源でございます。それからあと、施設内の暖房としても活用をさせていただいております。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

ほかはよろしいでしょうか。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

学校整備費の小学校整備事業経費の中の非構造部材耐震化工事の契約差金と水飲栓直結給水化工事の契約差金ということで、合わせて1, 191万円ぐらいの減額となっております。もともとのその工事自体が1億2, 317万のうちの1割ぐらい減額ということだと思いますが、契約差金で1割近くも減額するということはよくあることなのではないでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育施設担当課長。

教育施設担当課長（岩崎 徹君）

お答えいたします。

今回は非構造部材のほうなのですが、実際こちらで設計したものの率から行きますと大

体約 94%の落札だったのですね。ここでやはり予算額が非構造部材のほうが 8,300 万円なので、その率を掛けますと約 800 万が余ったというような形になっています。それから、給水栓のほうは、直結化のほうは約 87%こちらが設計したものから比率になっていて、やはり 3,100 万の予算だったものが 2,600 万ですから、約 400 万が差額で出たということになっております。それから、実際にその落札というか、契約差金といえますか、入札差金、それは時と場合にはよると思うのですが、学校関係の工事からいきますと比較的めずらしくはないというところでございます。

教育長（私市 豊君）

大体妥当な数字かなというように思いますね。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

そうなのですね。ありがとうございます。

教育長（私市 豊君）

ほかによろしいでしょうか。

《なし》

教育長（私市 豊君）

質問等がないようですので、質疑を終了いたします。

日程第 1 議案第 4 号平成 29 年度あきる野市教育委員会所管予算（第 10 号補正）については、原案のとおり承認することに異議ございませんか。

《異議なし》

教育長（私市 豊君）

異議なしと認めます。

日程第 1 議案第 4 号平成 29 年度あきる野市教育委員会所管予算（第 10 号補正）については、原案のとおり承認されました。

続きまして、日程第 2 議案第 5 号平成 30 年度あきる野市教育委員会所管予算についてを上程します。

それでは、説明を教育部長にお願いします。

教育部長。

教育部長（小林賢司君）

それでは、議案第 5 号平成 30 年度あきる野市教育委員会所管予算について説明をさせていただきます。

まず、提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により、平成 30 年度あきる野市教育委員会所管予算について、委員会の意見を求めるものでございます。

次のページ、資料 1 をごらんいただきたいと思います。平成 30 年度の教育予算の概要でございます。まず、平成 30 年度一般会計予算の構成ですが、市の一般会計予算の総額は 300 億 8,422 万円で、そのうち教育費は 29 億 8,032 万 7,000 円で、一般会計に占める割合は 9.91%でございます。一般会計予算の総額につきましては、平成 29 年度当初に比較しまして 7 億 7,300 万 5,000 円、率にして 2.5%の減となっております。主な要因といたしましては、病児・病後児保育室整備工事や臨時福祉給

付金給付事業等、大きな事業が終了したことによるものでございます。また、３０年度の教育関係を除いた主な事業でございますが、秋川流域病児・病後児保育事業、乳幼児一時預かり事業や秋川駅自由通路エレベーター設置事業、防災行政無線固定系デジタル化事業などとなっております。

次に、中段の平成３０年度教育予算をごらんいただきたいと思います。この表は、平成３０年度の教育費の項別予算につきまして平成２９年度当初の予算ベースの比較でございます。まず、区分の項別予算をごらんいただきたいと思います。増減率が高いものとして小学校費をごらんいただきたいと思います。７，２６４万円の減額、率にして１３．５５％の減額につきましては、非構造部材耐震化工事として前田小学校、増戸小学校、五日市小学校の３校の校舎窓ガラス飛散防止フィルム張りかえ工事が終了したことなどが主な要因でございます。また、中学校費では２，７１６万３，０００円の増額、率にして７．９６％の増につきましては、生徒数の増加に伴い教室の不足が見込まれます御堂中学校の校舎増築期工事などが主な要因でございます。

以上の項別の増減などによりまして教育費の総額での比較でございますが、１億９６７万９，０００円の減額、率にして３．５５％の減でございます。

そのほか下段には５年間の教育予算の推移を示しております。

次のページをお開きください。これは、教育費の内訳としまして科目ごとに平成２９年度と比較を行っております。

続きまして、３ページの資料２、Ａ４横の平成３０年度あきる野市教育委員会所管予算事業別予算（内示額）をごらんいただきたいと思います。これは、内示額ベースで事業別予算の内訳でございます。この表につきましては、左から事業名称、平成３０年度、平成２９年度の予算額、増減額、増減率、そして備考としまして丸印は新規事業、四角の印につきましては主な予算の変動事由を記載しております。学校教育関係は私から、生涯学習関係から佐藤部長から説明をいたします。平成２９年度との比較で増減額がおおむね１００万円以上のもの、また特徴的なものについて説明をさせていただきます。

説明に入る前に、この資料２につきまして、備考欄の金額の後ろに皆減、皆増という記載があります。皆減につきましては、平成２９年度に予算計上がありましたが、平成３０年度は予算計上がないという減でございます。皆増につきましては、平成２９年度は予算計上がありませんでしたが、平成３０年度は予算計上したという増でございます。

それでは、中段をごらんいただきたいと思います。１０教育費、０１教育総務費、０２事務局費の学校臨時職員等管理経費の非常勤嘱託員報酬６６６万６，０００円の増額につきましては、副校長の業務負担を軽減するために非常勤嘱託員を雇用するものでございます。平成３０年度は、モデル事業としまして屋城小学校、西秋留小学校、増戸中学校に配置する予定でございます。新規事業のための皆増でございます。

次に、その２段下の学校防災備蓄整備事業経費の消耗品費の１３５万５，０００円の減額につきましては、災害時に児童生徒、教職員の３割が１日を過ごすために５年間で備蓄をしてきました毛布の購入が終了したことによる皆減でございます。

１枚めくっていただきまして、２ページになります。０３教育指導費の教育指導一般経費の小中学校教科書指導書購入費の２５３万円の増額につきましては、道徳の教科書指導

書の購入が加わったことによるものでございます。

その３段下のせせらぎ教室管理経費、指導員の報酬の２２５万８，０００円の増額につきましては、報酬単価の引き上げによるものでございます。

次に、上から７段目、市立小中学校教育情報ネットワーク事業経費のウイルス対策委託料の３０７万８，０００円の増額につきましては、ウィンドウズ１０に対応するためのウイルス対策のバージョンアップを行うものとなっております、新規となりますので、皆増でございます。

中央の教育相談所管理経費の主任専任相談員報酬１２４万６，０００円の増額につきましては、都費で雇用しておりました相談員１名が都の方針により都費での教育相談所への配置ができなかったことにより、市費での雇用となったことによるものでございます。

次に、下から７段目の学力ステップアップ推進地域指定事業経費、その４段下の東京都道徳教育推進拠点校事業経費、その事業経費につきましては訂正がございます。備考欄のところに講師等謝礼で５０、皆増となっておりますが、これ講師等謝礼をゼロにしたいので、５０の皆減に訂正をお願いします。同じくその下の消耗品費３５０と書いてありますが、これもゼロで３５０の皆減ということで訂正をお願いいたします。

その下の英語教育推進地域指定事業経費につきましては、平成２９年度で事業が終了しましたので、講師等謝礼等全てが皆減となっております。

次に、一番下のスクールソーシャルワーカー活用事業経費の指導員報酬の２２０万円の増額につきましては、平成２９年度の実績等を踏まえ、指導員を１人から３人に増員したことによるものでございます。

次に、３ページをお開きください。０２小学校費、０１学校管理費の小学校維持管理経費の光熱水費の２２３万４，０００円の増額につきましては、小学校のエアコン用のＬＰガスの使用量の実績により増額したものでございます。

次に、その下の防犯カメラ設置工事につきましては、平成２９年度で事業が終了したことによる皆減となっております。

次に、その下の段の小学校維持管理一括経費（施設管理）において、まず光熱水費の１７４万円の減額につきましては、水道使用料及び電気使用料を実績により減額したものでございます。空調設備保守点検委託料の１９２万５，０００円の減につきましては、２９年度は３年に１回のフロンガス漏えい検査がありましたので、その分の減額ということでございます。その下の備品購入費の１２７万４，０００円の減額につきましては、プールクリーナーの購入が終了したことによるものでございます。

次に、その下の小学校特別支援事業経費の非常勤職員賃金６４２万１，０００円の増額につきましては、学級数の増加に伴い介助員を増員したものでございます。

次に、０２教育振興経費の小学校教育振興経費においてシステム改修委託料１９４万４，０００円の減額につきましては、就学援助費の入学準備金を入学の前年度に支給するためのシステム改修が終了しましたので、減となっております。

その下の就学援助費の２１８万８，０００円の増額につきましては、入学準備金の引き上げによるものでございます。平成２９年度は６月補正で対応しております。

その下の小学校コンピューター教育経費のパソコン等借り上げ料の３３９万７，０００

円の減額につきましては、学校でのパソコンのリース期間を統一するため、半年間再リースで対応することによるものでございます。

その下になりますが、小学校国際理解教育経費の講師派遣委託料の174万5,000円の増額につきましては、外国語活動を先行して行う小学校3年、4年生のためのAETを増員するものでございます。

次に、その4段下の小学校総合的学習経費の車両借り上げ料の217万3,000円の増額につきましては、校外学習用の車両借り上げを計上したものでございます。

続きまして、4ページをお開きください。04学校整備費の小学校整備事業経費において、まず非構造部材耐震化工事調査設計委託料の200万円の減額につきましては、一の谷小学校の非構造部材耐震化工事調査設計委託が終了したことによるものでございます。

次に、防火設備改修工事設計委託料の300万円の増額につきましては、屋城小学校の防火設備改修工事の設計委託を行うものでございます。

次に、非構造部材耐震化工事監理業務委託料の189万3,000円の増額につきましては、一の谷小学校の校舎窓ガラス飛散防止フィルム張りかえ工事及び外壁補修工事に伴う監理業務委託するものでございます。

1つ飛ばしまして、特別支援学級改修工事の550万円の減額につきましては、一の谷小学校の特別支援学級の学級増に伴う改修工事が終了したものでございます。

次に、西秋留小学校教室改修工事の200万円の増額につきましては、児童数の増に伴い教室の改修工事を行うものでございます。

次に、トイレ改修工事の264万6,000円の増額につきましては、小学校4校の体育館のトイレを洋式化する工事費でございます。3年間で全ての小中学校体育館のトイレを洋式化にするものでございます。30年度は東秋留小、屋城小、草花小、増戸小を一応予定をしております。

次に、非構造部材耐震化工事の4,380万3,000円の減額につきましては、前田小、増戸小、五日市小学校、3校の校舎窓ガラス飛散防止フィルム張りかえ工事が終了したことによるものでございます。平成30年度は、先ほども説明をしましたが、一の谷小学校の校舎窓ガラス飛散防止フィルム張りかえ工事と外壁工事を行う予定でございます。

次に、水飲栓直結給水化工事の3,100万円の減額につきましては、草花小学校の水飲栓直結給水化工事が終了したことによるものでございます。

次に、西秋留小学校空調設備撤去工事の145万8,000円の増額につきましては、機械室内の機械設備の撤去工事によるものでございます。

次に、03中学校費、01学校管理費の中学校維持管理経費の光熱水費の110万9,000円の増につきましては、小学校と同様にエアコン用のLPガスの使用量を実績により増額したものでございます。

次に、2段下の中学校特別支援事業経費の非常勤職員賃金の270万3,000円の増額につきましては、小学校と同様に学級数の増加に伴い介助員を増員したものでございます。

次に、02教育振興費の中学校コンピューター教育経費のパソコン等借り上げ料の123万5,000円の減額につきましては、これも小学校と同様にリース期間を統一するた

め、半年間再リースで対応することによるものでございます。

5 ページをお開きください。03 中学校費、04 学校整備費の中学校整備事業経費の一番上の非構造部材耐震化工事調査委託料の131万8,000円の増額につきましては、御堂中学校の非構造部材耐震化工事の調査設計委託料によるものでございます。

次の校舎増築工事設計委託料の450万円の減額につきましては、この後説明をしますが、御堂中学校の生徒数の増加に伴う校舎増築工事のための設計委託が終了したことによるものでございます。

1つ飛ばしまして、御堂中学校校舎増築工事監理委託料の320万6,000円の増額につきましては、御堂中学校の校舎増築工事の監理委託を行うものでございます。

その下でございます。御堂中学校校舎増築工事の7,403万3,000円の増額につきましては、生徒数の増加に伴い教室の不足が見込まれます御堂中学校に2教室の増築工事を行うものでございます。

次に、プール本体塗装工事の700万の減額につきましては、秋多中学校及び五日市中学校のプール本体塗装工事が終了したことによる減でございます。

次の校舎床改修工事の930万4,000円の減額につきましては、五日市中学校及び西中学校の教室の床板の張りかえ工事が終了したことによる減でございます。

次に、水飲栓直結給水化工事の3,300万円の減額につきましては、西中学校の水飲栓直結給水化工事が終了したことによる減でございます。

その下の高圧気中開閉器・ケーブル取りかえ工事の130万円の増につきましては、西中学校及び増戸中学校の取りかえ工事によるものでございます。

その下のトイレ改修工事の151万2,000円の増額につきましては、先ほど説明をしました小学校と同様に体育館のトイレを洋式化にするものでございます。平成30年度は2校を予定しております。秋多中学校と東中学校を予定しております。

次に、8 ページをごらんいただきたいと思います。06 学校給食費、01 給食総務費の給食庶務一般経費の腸内細菌培養検査手数料の114万円の増額につきましては、ノロウイルス検査を追加したことによるものでございます。

次に、給食センター運営一般経費（秋川）の非常勤職員賃金の208万8,000円の増額につきましては、非常勤調理員及び配膳員の賃金引き上げによるものでございます。同じ経費の民間調理員派遣業務委託料の535万5,000円の増額につきましては、非常勤嘱託員の退職により民間調理員を派遣することによるものでございます。

次に、給食センター管理業務経費（秋川）でございますが、まずボイラー保守管理委託料の196万8,000円の減額につきましては、秋川第2給食センターのボイラーを小型ボイラーにすることに伴い、今まで常駐で行っておりました保守管理を遠隔で行うことができることによるものでございます。

その下の焼き物機借り上げ料の181万2,000円の減額につきましては、リース期間の満了に伴い再リースを行うことによるものでございます。

次に、棚昇降式食器等消毒保管機借り上げ料の126万4,000円の増額につきましては、29年度の年度途中からのリースでしたので、30年度は1年間分のリース料となっているものでございます。

次に、ボイラー借り上げ料の１９２万８，０００円の増額につきましては、保守管理委託で説明をしましたが、秋川第２給食センターに小型のボイラーをリースすることによるものでございます。

次に、給食センター運営一般経費（五日市）の非常勤職員賃金の１５１万３，０００円の増額につきましては、秋川と同様に非常勤調理員及び配膳員の賃金の引き上げによるものでございます。

そして、その下、給食センター管理業務経費（五日市）の修繕料の６５４万８，０００円の増額につきましては、ボイラーの修繕が必要になったことによるものでございます。

次に、高圧食器食缶洗浄機借り上げ料の１５１万６，０００円の減額につきましては、リース期間満了に伴い再リースを行うことによるものでございます。同じ経費の最後になります備品購入費の１３８万３，０００円の増額につきましては、食器などを入れて運ぶコンテナを４台購入するものでございます。

最後になりますが、９ページをお開きください。給食センター整備事業経費の学校給食センター整備用地地盤調査委託料の３００万円の減額につきましては、武蔵引田駅北口土地地区画整理事業地内に建設を予定しております新給食センター建設予定地のボーリング調査が終了したことによる皆減でございます。

次に、０２給食事業費の学校給食事業経費（秋川）につきまして、まず燃料費の１４４万５，０００円の増額につきましては、燃料として使用しております重油の単価の値上がりによるものでございます。

次に、賄い材料費の２８６万円の減額につきましては、児童生徒数の減によるものでございます。

最後になります。学校給食事業経費（五日市）の賄い材料費の１４３万７，０００円の減額につきましては、秋川と同様に児童生徒数の減によるものでございます。

以上が資料２の学校教育関係の主なものでございます。

そして、参考資料としまして歳入歳出の詳細資料、見積もりの内示額の集計の結果を添付しております。

少し長くなりましたが、学校教育関係は以上でございます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長（私市 豊君）

生涯学習担当部長。

生涯学習担当部長（佐藤幸広君）

私からは生涯学習関係の予算についてご説明をさせていただきます。

まず、今ごらんになっている資料の５ページの中ほどですか、こちらをごらんいただければと思います。初めに、０４社会教育費、０１社会教育総務費の社会教育総務一般経費の非常勤職員賃金の増額１０７万５，０００円でございますが、これは今まで人事担当課で計上していた予算を所管課に配当換えをしたものということになっております。

次に、資料を１枚おめくりいただいて、６ページの一番上をごらんいただければと思います。一番上のところの０１の明治１５０年記念事業経費でございますが、平成３０年は明治元年から起算して満１５０年でございます。また、あきる野市におきましては五日市

憲法草案発見５０年という節目の年でございます。この機会を捉えまして、来年度におきましては市の歴史、そして文化を再認識していただくために、講演会、史跡巡りなど、さまざまな事業を予定しております。そのための予算ということになっております。

次に、０３青少年対策費の大島子ども体験塾事業経費の４１９万円の減額でございますが、この事業なのですけれども、あきる野市と羽村市で合同での実施しておりまして、来年度は幹事市が羽村市となります。したがって、予算計上なのですけれども、羽村市で行うため、当市では計上の必要がなく、減額するものということでございます。

次に、０４公民館事業経費、社会教育指導員報酬でございますが、これは現在の職員の配置状況、今後の事業展開を鑑みて、配置するための報酬１９６万２，０００円ということになっております。

次に、０５図書館費でございます。東部図書館、それから五日市図書館の改修と交換工事費のそれぞれ３３８万６，０００円と２２５万６，０００円は、今年度必要であった工事費で、来年度必要がないため、減額するというものでございます。

続きまして、７ページをごらんいただければと思います。同じく０５の図書館費でございます。その中の中央図書館維持管理経費でございますが、その中の修繕料１１５万３，０００円ですが、これは来年度図書館の中にあります自動出納書庫のモーター交換を予定しておりまして、これに伴う経費ということになっております。また一方で、同じ欄の中にあります空調設備保守点検委託料の２０３万１，０００円の減額なのですけれども、これは逆に今年度実施したフィルター交換などが来年度は必要がないため、減額するというものでございます。

次に、０７秋川キララホール運営費をごらんいただきたいと思います。まず、１，５４６万５，０００円の減額でございますが、これは先ほど補正予算の中でもご説明いたしましたとおり、今年度実施した音響設備改修工事が来年度は必要ありませんので、減額するというものでございます。一方、こちらも同じ欄の中にありますトイレ改修工事費の６８９万円は、これはキララホールのトイレを洋式化するというための工事費となっております。

その下の０８あきる野ルピア運営費をごらんいただきたいと思います。まず、今年度実施した空調の全熱交換機修繕料１８４万６，０００円は来年度につきましては不要となりますので、減額ということになります。一方、その中にあります管理組合負担金の１６６万９，０００円の増額ですが、これも実際の中身は修繕に係る市の負担金ということになっております。具体的には、ルピアの非常放送設備の修繕に係る負担金ということになっております。

次に、０５保健体育費の説明をさせていただきます。１枚おめくりいただいて、８ページをごらんいただきたいと思います。まず、０２の体育施設費、市民プール運営管理経費で今年度野外プールのスライダー塗装などの補修工事に必要であった５７６万８，０００円ですが、来年度は不要となりますので、全て減額という形になります。

最後に、秋川体育館・中央公民館運営管理経費でございます。まず、２０５万３，０００円の指定管理料の増加なのですけれども、これは人件費の上昇分などを加味したものとなっております。また、弓道場の改修工事なのですけれども、これは弓道場の床の張りか

えをするためのもの、また物品等購入費 131 万 8,000 円は、これは空手競技用のマットを購入するためのものとなっております。

生涯学習関係の説明につきましては以上でございます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

教育長（私市 豊君）

説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質問等ございましたらお願いをいたします。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

30 年度教育予算の中で、社会教育費について、平成 26 年度から 30 年度の 5 年間でかなり下がっているんですけども、減っているその理由を教えてください。1 ページです。

教育長（私市 豊君）

社会教育費が大幅に減っていますよね。主な要因はどんなことになりますか。

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

社会教育費の過去 5 年間の推移ということだと思います。全体の中で多少年によって施設の改修ですとか修繕とか、そういう大きな事業がございますので、そこで減っているものが一つ要因としてあります。それから、指定管理の関係で、今回私どものキララホールもそうなのですが、更新を重ねますと管理料が減少するなどの動きもございます。そういう管理運営体制の変更等々に伴いまして、徐々に減少しているという状況かと思います。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

それについては解りました。

これは主に公民館の中の事業に対しては関係ないのですか。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

公民館事業の関係でございます。特に講座の関係ですとか、そういった費用についてはほとんど変わらず計上させていただいております。どちらかという、講座等々の費用よりも、維持管理関係、運用関係の大きな金額が変わっていつているということかと思えます。

教育長（私市 豊君）

ほかにございますか。

丹治委員。

委員（丹治 充君）

私のほうは、まず 2 ページの学力ステップアップ推進地域指定事業経費、29 年度は少なくとも予算がついて、30 年度ゼロになっていますよね。これは、推進地域指定事業経

費ということで、２７年度から実施されてきた事業だと思うのですが、かなり教員の補充だとか講師採用等の中で、学力についてはそれなりの成果を上げてきたというところだろうと思います。ゼロということは、今年度をもって本事業が打ち切りというような、恐らくこれ時限措置の事業なのですか。そんなことでやむを得ないと思いますけれども、恐らく教育委員会のほうではこういう状況を考慮されて、昨年度学力ジャンプアップ事業経費を新たに計上し、新規に立ち上げていただいたのかなというように思います。そういった中で、学力ステップアップ事業と昨年度から実施されています学力ジャンプアップ事業を活用しました学力向上のための対策は、今年度一本化されるわけですね、ある意味では予算ないわけですから。そうすると、平成３０年度の学力ジャンプアップ事業は一本になり、費用的には約７５％削減になっているわけでありますけれども、この辺の対策についてはもう十二分に講じられたということなのでしょうか。その辺をちょっと伺いたいと思います。

以上です。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

学力ステップアップ推進地域指定事業が２９年度末をもって終了いたしますので、全額予算がなくなったというのはご指摘のとおりであります。それにかわる事業、予算としてジャンプアップ事業経費が昨年度から予算化されておりますが、このステップアップ事業が減った分についての新たな立ち上げ事業はございません。ジャンプアップのほうで若干増額がありましたので、ここで補っていくということになります。学力向上に対する働きかけというのは、この学力ジャンプアップ事業経費以外のところでもさまざまな角度で取り組んでいかなければいけない課題だと思っております。そういった意味では、指導助言その他学校の創意工夫をこれからも求めていく形で補うことになります。学力ジャンプアップ事業経費の大きな特徴は、外部の人材を導入して、そして授業中、あるいは放課後、長期休業等、さまざまな場面で児童生徒の学力を補充していくというようなところが大きな特徴でありますので、その部分について限られた予算ではありますが、今後も活用しながら学力向上を図っていきたいという考えをしております。

教育長（私市 豊君）

丹治委員。

委員（丹治 充君）

もう一点お願いします。１０、０２小学校費、それから０２の教育振興費の小学校食育推進活動経費、３ページですけども、これについては昨年度まではなかった事業なのでしょうかね。今年度新たにこの推進活動経費ということで上げられておりますので、この辺についてちょっと伺いたいのですが、具体的には小学校ではこの目的、狙いというのですか、どのような目的で何を行うのか。それで、あとは小学校のほうでは何校程度この食育推進活動ということを行う予定なのか。その辺を教えていただければと思います。

以上です。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

この新たに設けられました小学校食育推進活動経費につきましては、これは農林水産業の關係の補助金を活用した教育活動になります。狙いが食育の充実ということでありますが、その指定している教育活動の範囲が幅広いということもありまして、各学校がこれまでやっているさまざまな教育活動がその事業に該当するだろうと判断しましたので、こちらの予算をもってこれまで行っている教育活動を支えていくという考え方をしております。具体的には、地域人材を活用しながら農業体験をするとか、あるいは食料加工体験だとかいうことが入ってまいります。本市におきましては、多くの小学校が農業体験をしておりますので、その部分の諸経費がこの事業費から賄われるという仕組みになっております。30年度の取り組みにつきましては、見積もりの中で小学校ほぼ全校でこの事業経費を使っていく予定であります。講師謝礼、消耗品によって学校数は変わりますが、講師等謝礼につきましては8校が活用します。消耗品につきましては9校が活用するという形になっております。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

ほかにございませんでしょうか。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

2ページの10の1の3ですか、特別支援教育推進事業経費が減額になっているのですが、特別支援を利用する生徒数が徐々に増えている中で、なぜ減額されているのか教えてください。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

大変失礼いたしました。この特別支援教育推進事業経費の中で、前年度から減額した部分につきましてはさまざまな会議開催等運営にかかわるような消耗品にかかわる費用でございます。報償費等、特別支援教育就学相談等も含めた専門家の助言を得るとか、そういった人材活用のところについては減額をせずに、経費を節約している。削減したということでございます。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

坂谷委員。

委員（坂谷充孝君）

3ページ、教育振興費の中のコンピューター教育経費というところをお伺いしたいのですが、先ほどパソコン等借上げ料が減額、これがリース期間の統一というお話で、再リース契約をしたため減額だということだったのですけれども、このリース期間は、何年リースで再リースというのはどのような判断で再リースとしたのかを教えてください。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

パソコンのリース期間について、まずお答えをさせていただきます。

リース期間につきましては、5年リースを行っております。ここで、再リースを行ったという部分ですけれども、導入の月にちょっと差がありまして、前年の3月、要はことしの3月に末をもってリースが切れるものと、来年度に入って10月にリースが切れる契約が2つございます。そのリースを一つにまとめようというところがございまして、この3月で切れるリースのものにつきましては、10月まで再リースでつなぎまして、要は契約上台数をふやして少し経費を下げようという目的もありまして、10月に契約更新になるものと一緒に30年度の契約を行うということで今回この再リースというものを使っております。その分で、その期間だけ再リースなので、単価が下がりますので、リース料が下がっていると、そういうことでございます。

教育長（私市 豊君）

坂谷委員。

委員（坂谷充孝君）

ありがとうございます。ということは、5年リースで再リースではなくて、またリースをし直すという、違うものに変えるということでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

この3月で切れるものにつきまして10月まで、要は9月末まで引っ張りまして、10月に新たに更新するものと同じようにそこから再度5年間新規でリースを行うようになります。2つのものを一つにまとめてということで予定をしております。

教育長（私市 豊君）

坂谷委員。

委員（坂谷充孝君）

このリース契約について、パソコンのものなのですが、何かリース契約について規則というのはあるのでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

契約行為の中で、長期契約というものがございまして、長期契約のルールが5年ということで定めがございます。そういったところで、5年契約ということで進めております。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

1ページの総務費のところなのですが、06の企画費、国際化推進事業経費があるので

すが、具体的にはこういったことに使われているのかをお聞きしたいのが1つと。

その下の男女共同参画推進費が増減率51.37%の減で、半減している形なのですが、これはどうして半分になってしまったのかお聞きしたいと思います。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

まず、男女共同参画啓発事業経費の減額の関係から説明させていただきます。

こちらにつきましては、29年度は確かに69万1,000円、これが33万6,000円という表記になってございます。この事業は、今総務管理経費のほうでとっておりまして、この男女共同参画の啓発事業につきましては公民館のほうで行っております女と男のライフフォーラム、その経費と、それから29年度につきましては男女共同参画の計画を改定をするという策定をした事業がございまして、今年度内で策定が終了するもので、その分が減額されているということでございます。実際に公民館のほうで行っておりますフォーラムのほうの関係につきましては、金額的には8,000円減になっております。昨年度34万4,000円が33万6,000円での計上という形でございます。

続きまして、国際化推進事業経費につきましては、国際交流を行っておりますマールボロウとの経費でございまして、子供たちを派遣する費用、それから受け入れてこちらで対応する事業ということで、その関係で47万3,000円の金額を計上させていただいております。

なお、減額につきましては、これは26年度まで向こうのマールボロウ、ミドルスクールの中での教育交流事業がございました。その関係で、日数も長かったのですが、27年度に予防接種の関係で中断をしました。28年度以降再開をしたのですが、学校へ入っての活動がないということで、日程を短縮いたしました。変更になった当初はその決定がそのまま行くかどうかというのがまだ見えなかったものですから、日数の関係減額しておりませんでした。ここで、今回の予算を組む段階で来年度の動きが見えましたので、日数を実際の数値に合わせて減らさせていただきまして、また航空機の運賃につきましても見積もりをとった金額が若干昨年度より安かったものですから、その関係で今回80万円の減額となっております。

以上です。

教育長（私市 豊君）

夏休みじゃなくて、秋になるというのは関係ない。

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

マールボロウのほうからは、予防接種を受けて秋に学校での活動をしてほしいという要望はいただいているのですが、こちらの内部のほうで予防接種を子供たちに受けさせていいものだろうか、安全性がどうなのかという検証もまだできておりませんので、期間を移すというのはまだ決定しておりません。それで、平成30年度につきましても29年度と同様の夏休みの時期に実施するという方向で今調整をさせていただいております。

教育長（私市 豊君）

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

平成30年度においても期間が短い中で学校施設には、入らない形での実施が予定されているということでしょうか。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

その予定で調整をさせていただいております。よろしくお願いします。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

小西委員。

委員（小西フミ子君）

5ページです。5ページの社会教育費の中で、生涯学習人材バンク事業経費ですが、これについて教えてほしいのですけれども、登録者数とか、どのような方々がいらして、その方たちの主な生かし方、例えば公民館とかいろいろなところでだと思いののですけれども、どうやって集められて、その謝礼的なものは共通しているのかどうか、お伺いしたいのですが。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

生涯学習人材バンクの事業につきましては、市民の方がいろんな分野で生涯学習の活動の中で自分の特技ですとか技術を生かしていただくということで登録をさせていただいております。数年前まで100人を超える方がいらっしゃったのですが、ちょっと減少してきてしましまして、50人前後の登録者数になっております。また、分野につきましては、音楽ですとか文学ですとか、あと趣味的なものも含めまして、それからあと多いのが野外活動ですとか、そういったところの分野で登録をいただいたりしております。こういったところで活躍をということですが、例えば小学校、中学校から学校の休みの期間、PTAの活動、それから青少年の活動などで様々なキャンプを実施する。そのような事業が計画されています。そういったところで活躍をしていただいたり、あと児童館ですとか私どもの加盟するところでは放課後子ども教室のような事業をやっているところの中で団体に加わっていただいたりということで、いろんなところで活躍いただいております。各種団体から依頼がありまして、私どものほうで推薦できる人をマッチングしまして、登録者に連絡をし、条件に可能であれば直接やりとりをしていただくということで対応はさせていただいておりますので、具体的に基本的にボランティアの対応ですが、それぞれの中での事業の詳細につきましては各団体と人材バンクの登録者との間で調整をしていただいくという形でございます。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

ということは、各団体で謝礼についても団体ごとに決めたりするわけですか。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

私どものバンクとしては人材を紹介する形でやらせていただいておりますので、こういう条件でということで、各団体の企画した事業の中に入ってやっていただける方を私どもは紹介します。具体的な対応については、その各団体との対応になってくるということです。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

五十数名とのことですが、それは一般市民の中から応募というか、自主的に登録されるわけですか。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

こちらではホームページですとかいろんな媒体使いまして、市民の方に募集をしております。応募いただいた方を私どもで登録させていただいて、ホームページでも公開をしておりますが、毎年更新をしながらそこを活用いただくというような形をとっております。

教育長（私市 豊君）

ほかに。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

今の5ページのところの中学校整備事業経費の中で、御堂中学校の生徒数が増加に伴って2教室増築の工事が予定されているということなのですが、その工事の予定、いつぐらいから始めてどのぐらいに完成予定でというようなことを教えていただけますか。

教育長（私市 豊君）

教育施設担当課長。

教育施設担当課長（岩崎 徹君）

お答えいたします。

具体的にいつからという日数的なものは決まってはいたのですが、予定としましてはできれば6月ぐらいに契約をしまして、それから生徒のいない夏休み期間ですか、そこを利用して工事関係の車が入り出す工事を夏休み中心にやればというような、そこから建物を建てるという形になりますので、大体年内いっぱいぐらいを想定しています。それから、完了後に年が明けてから備品の搬入ですとか、そういったものをしまして4月から供用が開始できるというような計画となっております。

以上です。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

7 ページなのですけれども、ふだんから入場者が少ないように思え、とても気になっていたことなのですが、二宮考古館運営管理経費なのですけれども、こちらには何人くらいの職員がいて、人件費とか運営、光熱水費とか、そういうこと全部含めた費用がここに反映されているのでしょうか。教えてください。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

二宮考古館の管理経費です。今回こちらの金額 6 3 5 万 9, 0 0 0 円につきましては、こちらの右側、備考欄にございますトイレの改修工事、便器 2 台洋式化するという事で 5 4 万 9, 0 0 0 円の金額を含めて、人件費も光熱水費も含めて二宮考古館を管理運営する全ての経費を計上させていただいております。来館者数につきましては、二宮考古館、これは 2 9 年度まだ終わっておりませんので、2 8 年度の数値ですが、開館日数 2 4 5 日開館をいたしまして 2, 4 0 7 人の入館、そういう実績でございます。あと、職員数になります。常勤の職員はおりませんで、全て非常勤職員で賄っております。登録は 4 名交代で勤務をしているという状況でございます。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

月曜日から土曜日ですか、開館日です。

教育長（私市 豊君）

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

休館日が火曜日と水曜日、あと祝日を休館という形で運営させていただいています。なお、秋のお祭りですとか今ちょっと事業がございますと、いろんな市内の観光との連動をしまして事業を行うときには祝日の特別開館というようなことで対応をさせていただいております。

教育長（私市 豊君）

ほかによろしいですか。

坂谷委員。

委員（坂谷充孝君）

この予算の中で、何カ所か、小中学校、あるいはキララホールとかトイレの洋式化というお話があったのですが、これは市内の施設、小学校、中学校全て洋式化するという方向で進めているのでしょうか。

教育長（私市 豊君）

教育部長。

教育部長（小林賢司君）

小中学校の体育館のトイレの洋式化なのですが、校舎については既に洋式化になって、

一部和式を残しているのですけれど、体育館についても避難所ということもありますので、3年間で全ての小中学校のトイレの洋式化、児童生徒によっては和式でなくてはできないという子もいるのですが、校舎のほうにありますので、そちらで対応、使っていただくということで、3年間で全てを洋式化にする事業でございます。

教育長（私市 豊君）

この洋式化については、市長の判断で、学校だけではなくて、地区会館もそうですし、今回キララホールも入っています。全てのトイレ、高齢化ということもありますので、洋式化を図っていこうという考え方を平成30年度に打ち出しております。ですから、向こう3年間で全部できるかどうかはございますが、できるだけやっていこうという方針を出しました。

委員（坂谷充孝君）

ありがとうございます。全部の箇所のトイレを使ったことがあるわけではないのですけれど、比較的キララホールってきれいなのかなと思っています。そういう意味でいうと、公民館の1階のトイレは少々問題あるように思えます。なぜキララが先なのかな、これはいろいろな判断があるかと思うのですけれども。いかがでしょうか。

教育長（私市 豊君）

公民館は入っていなかったっけ。

生涯学習推進課長。

生涯学習推進課長（松島 満君）

ご指摘のとおり、公民館の事務室側のトイレが非常に詰まって、また使えない、ないしはにおいがということで、いろんな方からお話しいただいておりまして、私どもも対応を進めておるのですが、構造上なかなか難しいということでありまして、そこについては様子を見ながら対応させていただいている状況でございます。たまたま公民館は新館をつくりまして、そちらのほうに洋式トイレも状況のいいものがございます。それから、体育館とつながっておりまして、そちらのほうも使っていただけるという中で、そちらについては今回計画のほうに載らなかったということでございます。キララホールにつきましては、いろいろなところからバス等で来られる方もおりまして、いろいろな利用者のほうが、特に催し物がありますと非常に混んでしまう状況の中で、和式を残してほしいという方もいらっしゃいます。ただ、和式が多い割合ですと、やはり高齢の方、特に私どもも公民館でやっている事業で子供がいらないような事業をやっておりますと、どうしても洋式を設置してほしいという声が非常に強くあります。そんな中で、それぞれのところで数台和式を残しながら洋式化していくということで、事務室の横ですとかホールの手前のところですか各所そういう形での対応ということで、今回13台洋式化をするということで進めさせていただいております。

教育長（私市 豊君）

どうぞ、小西委員。

委員（小西フミ子君）

もう一ついいですか。けがをしたときに、学校安全会で費用を負担していただいたと思うのですけれども、それに値するものというのはどこの費用になっているのですか。

教育長（私市 豊君）

教育総務課長。

教育総務課長（宮田健一郎君）

学校で発生したけが、また登下校も含めて、こちらにつきましては小中学校それぞれの保険の経費がございまして、そちらの中で日本スポーツ振興センターですか、保険に加入をして、事故があった際はそちらの保険から保護者に負担をしているところでございます。

教育長（私市 豊君）

予算書ではどこに。

教育総務課長（宮田健一郎君）

予算書では、3ページの03、下から2番目です、小学校保健衛生経費、中学校が5ページの今度03の一番上のところにあります中学校保健衛生経費、こちらのほうでそれぞれ小学校、中学校の予算を持っております。

教育長（私市 豊君）

よろしいでしょうか。

田野倉職務代理者。

教育長職務代理者（田野倉美保君）

9ページの学校給食関係なのですが、賄い材料費が児童数、生徒数の減少により減額で予算を組まれています。たまたま最近野菜がかなり高騰していて、学校給食の費用だとなかなか献立をそろえるのが大変だという報道を耳にしたのですけれども、そういったことに対して本市では特に今のところは問題ないのでしょうか。

教育長（私市 豊君）

学校給食課長。

学校給食課長（宮崎勝央君）

お答えいたします。

学校給食において、今年度当初から、昨年度も野菜高騰したということで、そういったことを踏まえて、経費を少し抑えぎみにして材料を購入していました。したがって、今回の野菜の高騰ですけれども、予算額というものを見ながらやっているのですが、さほど影響ないというか、支出額は多くなっておりますけれども、経費を工夫してメニューがおそろかになるとか少なくなるとか質が落ちるだとか、そういったことはございません。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

小西委員。

委員（小西フミ子君）

6ページなのですが、明治150年記念事業経費の中の記念品というのが計上されているようですが、これはもうどのようなものかということを決めてあるのでしょうか。

教育長（私市 豊君）

図書館長。

図書館長（山根 悟君）

明治150年記念事業経費の中の記念品ということでございます。今のところ軍道紙を

使ってしおりを作成しようということに予定ではなっておりまして、この記念品そのものを購入するというよりは、あきる野ふるさと工房でつくっていただいた軍道紙を購入する経費というような形でございます。なお、このしおりにつきましては、表面をフルカラーにして、それから裏面は1色の予定でございます。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

指導担当部長。

指導担当部長（鈴木裕行君）

先ほど丹治委員の質問に対する説明の中で、少し正確にお伝えしなければいけないと思うことがありましたので、修正、補足をしたいと思います。

小学校の予算の小学校食育推進活動経費の説明の部分について、正確には東京都食育推進計画に基づく区市町村食育推進活動支援事業という事業の予算から補助を受けるというものでございます。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

よろしいでしょうか。

《なし》

教育長（私市 豊君）

では、今後何かありましたら、また事務局のほうにお伺いしていただくようにいたしまして、この辺で質疑を終了したいと思います。

日程の第2 議案第5号平成30年度あきる野市教育委員会所管予算については、原案のとおり承認することに異議ございませんか。

《異議なし》

教育長（私市 豊君）

異議なしと認めます。

日程第2 議案第5号平成30年度あきる野市教育委員会所管予算については、原案のとおり承認されました。

以上をもちまして本日の議事日程は終了しました。

ほかに何かございます。

《なし》

教育長（私市 豊君）

なければ、以上をもちまして閉会といたします。ありがとうございました。

閉会宣言 午後2時23分